

自然災害及び新興・再興感染症等の発生時において管理栄養士・栄養士に求められるニーズ・人材育成に係る調査（管理栄養士・栄養士編） 実施要領

1 調査の目的

新興・再興感染症等が発生した有事において、地域で栄養ケアを行う管理栄養士・栄養士を継続的に、必要に応じて供給する仕組みを整備するため、応援にはいる管理栄養士・栄養士がもつ知識や技術のレベルを把握し、人材育成に係る研修プログラムの基礎資料とする。

2 調査対象

広く会員とするが、特に次の登録者

- ・日本栄養士会災害支援チーム（JDA-DAT）リーダー及びスタッフ登録者
- ・栄養ケア・ステーション登録者
- ・2020年10月19付日栄発第20-262-1号「新型コロナウイルス感染症対策に係る保健所支援のための人材バンクの創設に伴う管理栄養士の登録について」登録者

3 主な調査項目

(1) 回答者の属性に関する事項

- ・所属（都道府県）
- ・年代
- ・JDA-DAT登録状況
- ・IHEAT登録状況等

(2) 感染症（新型コロナウイルス感染症）等の応援業務時に備える知識の理解度・実践度

4 調査の方法

(1) 調査期間：2021年10月22日（金）～11月21日（日）の30日間

(2) 調査方法：Webアンケートにより実施

本会ホームページへ調査URLを掲載し、都道府県栄養士会宛にeメールで協力依頼あわせて、本会会員管理システムから会員メールアドレスへ一斉送信

(3) 提出方法：Webによる回答

5 調査における倫理的配慮について

(1) 調査の同意に関して

調査への協力は回答者の自由意思であり、同意が得られなくても何ら不利益を受ける事はありません。得られた情報は、今回の調査目的以外には使用しません。調査用紙には無記名で記載していただき、個人や施設が特定されることはありません。調査への回答をもって同意いただいたこととさせていただきます。

(2) データの取り扱いに関して

データ入力の際はコード化し、匿名性の確保に十分注意します。データは今回の調査目的以外には使用しません。調査終了後、得られたデータの電子媒体は、日本栄養士会が責任をもって保管します。また、紙媒体はシュレッダー処理します。

自然災害及び新興・再興感染症等の発生時において管理栄養士・栄養士に求められる ニーズ・人材育成に係る調査～管理栄養士・栄養士編～

- 所属栄養士会
- 所属職域
- 感染症予防や対策（管理）に係る業務経験
- 年代
- JDA-DAT登録状況
- IHEAT登録状況

■ 感染症（新型コロナウイルス感染症）等の応援業務

1-1 応援経験

（「1-1」で「あり」の場合）

1-1-1 応援に入った実日数

1-2 新型コロナウイルス感染症に関する基本的知識等の理解度について

（1理解している、2おおむね理解している、3やや不十分、4不十分）

新型コロナウイルス感染症に関する基本的知識等については、令和2年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（厚生労働科学特別研究事業）により実施されている「新型コロナウイルス感染症等に対する健康危機管理対応の人材育成のための研究」にて開発された応援派遣人材向けのeラーニング教材を参照ください。

▼eラーニング教材は事前登録をされた方だけの限定公開です。

<https://coronavirus-hokenshiinjizai.jp/e-learning.html>

- ・ 新型コロナウイルス感染症に関する基本的知識
- ・ 積極的疫学調査について
- ・ 積極的疫学調査の手順
- ・ 積極的疫学調査に関する調査票と留意事項
- ・ 応援派遣者の留意点
- ・ 感染流行地域に関する情報収集

次の各項目のご自身のスキルについて

（1対応できる、2おおむね対応できる、3やや難しい、4難しい）

1-3	自宅療養者	患者調査業務（積極的疫学調査・健康観察電話等）
		栄養アセスメント
		栄養相談
		一般の方用の食料品セット内容の調整（助言）
		要配慮者用の食料品セット内容の調整（助言）
		特殊栄養食品の調達手配
1-4	宿泊療養者	患者調査業務（健康観察電話等）
		栄養アセスメント
		栄養相談
		提供食の栄養価計算
		提供食の要配慮者対応（助言）
		一般の方用の食料品セット内容の調整（助言）
		要配慮者用の食料品セット内容の調整（助言）
特殊栄養食品の調達手配		
1-5	給食施設等	栄養士が陽性となった場合の補助
		調理員が陽性となった場合の補助
		施設で陽性者が出た場合の補助
		弁当配食業者への献立の助言
1-6	栄養・食生活の情報提供	栄養・食生活に関する指導媒体の作成（一般）
		栄養・食生活に関する指導媒体の作成（要配慮者）